



# だいよん

E-mail: yon2es@matsusaka.ed.jp

http://kamada-matsusaka.com/daiyon/

## 分散登校・オンライン学習

夏休みもそろそろ終わろうかという頃、全国的に新型コロナウイルスが蔓延し、三重県にも緊急事態宣言が発令されました。地域、保護者のみなさん、そして何よりも子どもたちに大きな混乱をを与えてしまいました。しかし、事前に日頃の学習の中でタブレットを活用していた子どもたちは、分散登校で登校しない日でも、タブレットをつないで教室にいる先生や友だちと顔を合わせ、元気にあいさつをし、学習を進めています。健康上の配慮から1日3時間のオンライン学習ですが、それ以外の時間は漢字や計算の反復学習に取り組んでいます。今回のことを決してマイナスにとらえず、子どもたちの自主的・主体的な学習につなげていけたらと思います。



機器の扱いばかりに目が行きがちですが、タブレットを通じて、子どもたち同士、または子どもと教師がつながることが大事だと思います。近い将来、新型コロナウイルスが沈静化したとき、保護者、地域のみなさんにたくましく自分たちで学習を進める子どもたちの姿をぜひ参観していただきたいと思います。

分散登校、オンライン学習と、子どもたちもこれまでと違う学校生活に疲れを感じています。ある学級では机を下げ、広いスペースを確保し、子どもたちの間隔をあけて、換気を行った上で、体を動かす時間を取り入れていました。



# 朝の登校の様子から

これまで私は松阪警察署前とファミリーマート様前で、交通指導をしていましたが、今回の分散登校を受けて、学校の昇降口で子どもたちを出迎えようと思いましたが、今までは信号に気をとられていたり、低学年の子たちの面倒を見るのに精一杯だったり、一言「おはよう！」とあいさつを交わすだけでした。

しかし、昇降口で立っているといろんなことに気づかされました。まず一つ目は、子どもたちが自分からあいさつをしてくれることです。登校中は子どもたちも列を整え歩くのに集中しているため、どうしても気づいた私から声をかけてしまいます。でも昇降口で待っていると、みんな口々に元気に「校長先生おはようございます。」と声をかけてくれます。自分から進んであいさつ…とても素敵なことだと思います。

次に気づいたのは、子どもたちがいろんな話をしてくれることです。「友だちが半分しか来てないでさみしいわあ。」「昨日は夜暑くて寝られやんだ。」「朝ごはん2杯食べてきた。校長先生は何食べた？」とか…。実にいろんな話が聞けます。子どもたちが日頃思っていることを身近に聞くことができました。ただ、個々の子どもたちの元気は伝わってくるのですが、集団での登校時の元気よさが逆に弱くなっていように感じます。これまでの学校生活とは違う環境で、子どもたちも戸惑って、疲れているんでしょうね。

最後に、6年生の一部の子どもが、友だち同士で「おはよう！」とあいさつし合っている姿を見ました。私に対してはある程度の配慮というか、「校長先生にはあいさつをせなあかん。」という気持ちがあるのかなあと思うのですが、子どもたち同士のあいさつにはそれがありません。見ていて本当に気持ちのいいあいさつで、私



にされたわけではないですが、とてもうれしく感じました。

# 今後の行事予定

毎月行事予定をお知らせさせていただいておりましたが、今回の緊急事態宣言に関わって、当面の行事が延期となっております。9月18日(土)に予定されておりました体育参観(運動会)も延期となりました。変更日、実施方法等詳細が決まりましたら後日お知らせさせていただきます。

6年生の修学旅行につきましても、10月15日(金)16日(土)を予定しておりましたが、通常登校が開始されたことを想定しましても、事前学習が十分できないことや短時間での旅行準備で保護者のみなさんにご負担をおかけすることから、12月17日(金)18日(土)に延期させていただくことになりました。17日(金)につきましては個別懇談会(希望者)と重なりましたので日程調整等後日お知らせさせていただきます。行き先は県外を避け、伊勢志摩方面となります。合わせてお知らせさせていただきますようお願いいたします。